

## 公認心理師受験資格課程

1. 公認心理師とは、国家資格であり、心理学の専門家として仕事をするために必要な専門的な知識を有していると判断された人に与えられ、生涯有効な資格です。資格取得をするためには、学部で必要な科目を修得し、卒業後、実務経験を2年間積んだ後に、国家試験を受験し合格するか、または大学学部において定められた必要な科目を修得した上で、大学院にて所定の単位を修得し、国家試験を受験し合格する必要があります。

就職先としては、医療・保健、福祉、教育、産業・労働、司法・犯罪の各分野など心理学を必要とする広い領域での活躍が期待されます。

### 2. 受験資格の取得方法

受験資格取得のためには、大学で国が指定する25科目をすべて修得する必要があります。本学のカリキュラムでは開講科目表記載の科目を履修する必要があります。上記したように、学部を卒業後、実務経験を2年積んだ後に国家試験の受験資格が与えられるか、もしくは大学院に進学して所定の科目を修得することで、国家試験の受験資格が与えられます。ただし、公認心理師資格を取得するために大学院に進学するには、学部での公認心理師受験資格のための25科目を修得しておくことが、公認心理師課程の大学院に入学する条件となります。

## 公認心理師受験資格課程 開講科目表 52単位 [臨床心理学科1～4回生(2018年度以降入学生)に適用]

番号	法定科目名	開講科目名	単位	開講期間	履修年次	担当者	講義コード	履修上の注意
1	公認心理師の職責	公認心理師の職責	2	前期	1	橋本 和明	375511501	※
2	心理学概論	心理学概論1	2	前期	1	山崎 校	121014701	} 1科目のみ履修可
		心理学概論2	2	前期	1	妹尾 香織	121014702	
3	臨床心理学概論	臨床心理学概論	2	前期	1	丹治 光浩	375101301	
4	心理学研究法	心理学研究法	2	後期	1	シュレンベルレナ	375510601	} 予備登録 末尾算用数字が同じものを2科目セット受講のこと
5	心理学統計法	心理学統計法	2	前期	1	シュレンベルレナ	375510701	
6	心理学実験	心理学実験Ⅰ 1	2	前期	2	木原香代子	375511601	
		心理学実験Ⅱ 1	2	後期	2	木原香代子	375511701	
		心理学実験Ⅰ 2	2	前期	2	木原香代子	375511602	
		心理学実験Ⅱ 2	2	後期	2	木原香代子	375511702	
7	知覚・認知心理学	知覚・認知心理学	2	後期	1	林 美恵子	375511801	
8	学習・言語心理学	学習・言語心理学	2	後期	1	小川 恭子	375511901	
9	感情・人格心理学	感情・人格心理学	2	前期	1	小川 恭子	375511101	
10	神経・生理心理学	神経・生理心理学	2	後期	1	小海 宏之	375512001	※
11	社会・集団・家族心理学	社会・集団・家族心理学	2	前期	1	妹尾 香織	375511001	※
12	発達心理学	発達心理学	2	前期	1	小川 恭子	375101101	※
13	障害者・障害児心理学	障害者・障害児心理学	2	前期	1	松田光一郎	375510501	
14	心理的アセスメント	心理的アセスメント	2	後期	1	小海 宏之	375510801	※
15	心理学的支援法	心理学的支援法	2	前期	1	松木 繁	375510401	※
16	健康・医療心理学	健康・医療心理学	2	後期	1	松木 繁	375512101	
17	福祉心理学	福祉心理学	2	後期	1	松田光一郎	375512201	
18	教育・学校心理学	教育・学校心理学	2	後期	1	小川 恭子	375511201	
19	司法・犯罪心理学	司法・犯罪心理学	2	後期	1	橋本 和明	375510901	※
20	産業・組織心理学	産業・組織心理学	2	後期	1	松河 理子	375512301	
21	人体の構造と機能及び疾病	人体の構造と機能及び疾病	2	前期	1	占部 美恵	372506901	
22	精神疾患とその治療	精神疾患とその治療Ⅰ	2	前期	1	松河 理子	375511301	※
23	関係行政論	関係行政論	2	前期集中	1	橋本和明 他	375512401	オムニバス
24	心理演習	心理演習	2	通年	3	松木 繁	375512501	受講条件を満たした者のみ履修可
25	心理実習	心理実習	2	通年	4	松木 繁・丹治光浩	375512601	演習履修済の者のみ履修可 実習費(単位登録ミニガイド参照)

### 【心理演習受講条件】

定員15名。

演習は、1・3・10・11・12・14・15・19・22を履修済の者のみ履修可。

演習、実習の履修条件を満たし、定員を超える場合は選抜する。

## 「公認心理師受験資格課程読替表」について 臨床心理学科5回生以上（2017年度以前入学生）対象

平成29年9月14日までに入学した学生の公認心理師になるために必要な学部科目の読み替えについては下記の通りです。

なお、卒業後に科目等履修生制度を活用して履修した科目を受験資格の要件として認めることはできませんので、卒業までに必要な科目数を修めてください。

「履修」欄に記載の科目数は、各「区分（Ⅰ～Ⅴ）」の「法定科目」の科目数となります。

番号に対して開講科目名が複数（行）記載されている場合は、いずれか1科目で法定科目を満たすこととなります。例えば、臨床心理学Ⅰ・Ⅱを履修した場合は2科目ではなく、「臨床心理学概論」を履修したことになります。

なお、区分Ⅱは、現在法定科目4科目しか開講していないため、十分注意してください。

区分	番号	法定科目名	判定	2017年度以前科目名	履修
		公認心理師の職責	読替なし		
Ⅰ	1	心理学概論	○	心理学	1～5のうち 法定科目 3科目以上 履修
	2	臨床心理学概論	○	臨床心理学(2017)・臨床心理学Ⅰ(2016以前)	
	3	心理学研究法	○	臨床心理学Ⅱ(2016以前)	
	4	心理学統計法	○	心理研究法	
	5	心理学実験	○	心理学実験実習Ⅰ-Ⅰ	
			○	心理学実験実習Ⅰ-Ⅱ	
Ⅱ	6	知覚・認知心理学	○	認知心理学(2014以前)	6～12のうち 法定科目 4科目以上 履修
	7	学習・言語心理学	該当なし		
	8	感情・人格心理学	○	パーソナリティ心理学	
	9	神経・生理心理学	該当なし		
	10	社会・集団・家族心理学	○	家族心理学(2015以降)・家族心理学Ⅰ(2014以降)	
			○	家族心理学Ⅱ(2014以降)	
	11	発達心理学	○	発達心理学(2017)・発達心理学Ⅰ(2016以前)	
			○	発達心理学Ⅱ(2016以前)	
	12	障害者・障害児心理学	○	知的障害者の心理Ⅰ	
			○	知的障害者の心理Ⅱ	
○			障害者福祉論Ⅰ		
○			障害者福祉論Ⅱ		
		○	障害者心理		
Ⅲ	13	心理的アセスメント	○	心理測定法	13、14のうち 法定科目 2科目以上 履修
			○	心理アセスメント論(2014以前)	
	14	心理学的支援法	○	心理療法学(2017)・心理療法学Ⅰ(2016以前)	
			○	カウンセリングと心理療法(2014以前)	
Ⅳ	15	健康・医療心理学	○	精神保健Ⅰ	15～19のうち 法定科目 2科目以上 履修 (注2)
			○	精神保健Ⅱ	
			○	心理療法学Ⅱ(2016以前)	
	16	福祉心理学	○	児童福祉論Ⅰ	
			○	児童福祉論Ⅱ	
	17	教育・学校心理学	○	学校心理学	
18	司法・犯罪心理学	○	非行と司法臨床		
19	産業・組織心理学	該当なし			
Ⅴ	20	人体の構造と機能及び疾病	○	人体の構造と機能及び疾病	20、21のうち 法定科目 1科目以上 履修(注1)
	21	精神疾患とその治療Ⅰ	○	精神医学Ⅰ	
○			精神医学Ⅱ		
	22	関係行政論	該当なし		
Ⅲ	23	心理演習	×		
	24	心理実習	×		

注1:15を履修した場合は、20又は21を履修したものとみなすことができる。

注2:15をⅤとして履修した場合は、16～19までのうち2科目以上を履修する。